

独立自尊の社会・世界に
貢献する人財を育成する



株式会社ナガセ

2026年3月期第1四半期 決算説明資料

2025年7月24日

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校
早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚

 木村塾

 イトマンイメージスクール

 Itoman Sports Square

東進ビジネススクール

 TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

目次

1

企業理念・事業概観

P. 2

2

業績振り返り

P. 6

3

トピックス

P. 11

4

Appendix.

P. 15

1. 企業理念・事業概観

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。

四谷大塚



木村塾

ITMAN イトマンイミダス

Itoman Sports Square

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

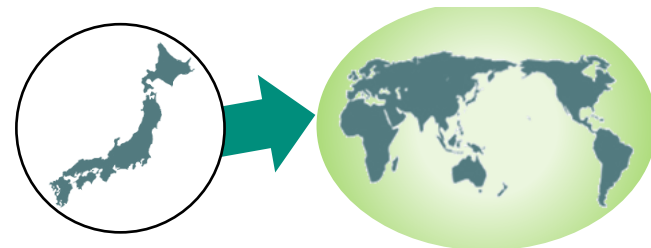
企業理念・事業概観

教育理念「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」

幼小中高大社一貫の体系で「心・知・体」の総合的な教育を展開しています

生徒数 約**43**万人

全国3,000拠点
民間最大の教育機関



でてこい。未来のリーダーたち。

四谷大塚

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚 NET



中学受験
小学生 約3.2万人

大学受験高校生 約12万人

高校生

社会人

フロンティアサロン
財団【永瀬賞】

東進こども英語塾



幼児

小学生

中学生



東進オンライン学校

24年12月グループ化



イトマン
スポーツウェルネス



スポーツ事業(イトマン3社) 約15万人



大学生

AIリーダー研修
語学・ビジネススキル研修
東進ビジネススクール



大学生～社会人約7.2万人



本多灯選手
2021年東京五輪
銀メダル



入江陵介
2012年ロンドン五輪
銀メダル



大橋悠依
2021年東京五輪
金メダル二冠

※2024年4月現役引退
現・イトマン特別コーチ

※2024年10月現役引退
現・イトマン特別コーチ

ナガセグループが大切にしていること

教育理念

「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」



自分も勝って周りも勝たせる
利他の心を広げていく

預かった生徒を100%大巾に伸ばす
学力的にも人間的にも大巾に伸ばす

セグメント別の売上構成比

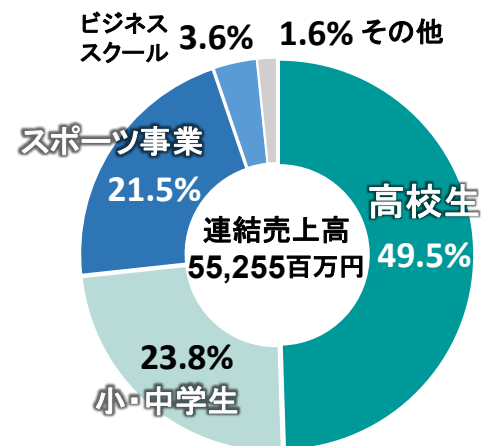
1 高校生 東進ハイスクール 東進衛星予備校 WASEDAJUKU 早稲田塾

2 小・中学生 四谷大塚 東進中学NET 小・中生指導 木村塾

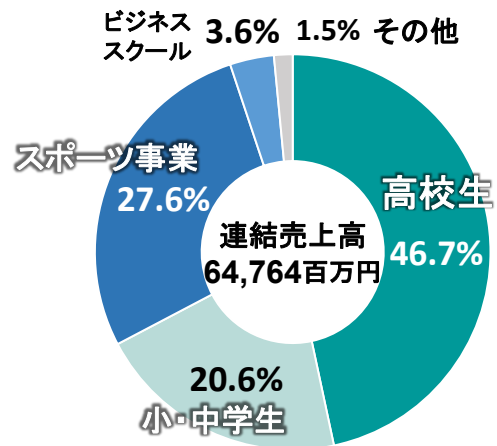
3 スポーツ事業 ISS イトマンスイミングスクール ISS Itoman Sports Square

4 ビジネススクール (AI・DX領域) 東進ビジネススクール TD TOSHIN DIGITAL UNIVERSITY

<2025年3月期(実績)>



<2026年3月期(計画)>



2. 業績振り返り

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚

木村塾

ITSS イトマンISINGスクール

ITSS Itoman Sports Square

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

2026年3月期第1四半期の連結業績概況

★：過去最高

(単位:百万円)	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年3月期1Q (当期)	★ 13,718		29		87		140	
2025年3月期1Q (前期)	11,145		△291		△314		△253	
前年比 (%)	2,572	23.1%	320	－	401	－	393	－

- 売上高は、前年比+2,572百万円(23.1%増)となり、1Qの過去最高実績を更新しました。
イトマンスポーツウェルネスの加入効果に加え、高校生部門の在籍数増加による増収が寄与しました。
 - ①スポーツ事業部門の増収 +1,944百万円(イトマンスポーツウェルネス加入効果+1,801百万円、既存2社の増収)
 - ②高校生部門の増収 +584百万円(在籍生徒数増・追加講座申込増による増収)
- 経費面では、イトマンスポーツウェルネスの加入による増加に加え、賃金ベースアップに伴う人件費増加などがあり、+2,251百万円(19.7%増)となっております。上記増加要因を除いた経常経費については、費用対効果の検証を通じた経費コントロールにより、概ね前年並みの水準に抑制しております。
- 利益面では、主に高校生部門の増収により、営業利益29百万円(前年比+320百万円)、経常利益87百万円(前年比+401百万円)となり、第1四半期での黒字化を達成いたしました。そのほか、特別利益に、東進ハイスクール校舎の移転に伴う移転補償金244百万円の計上があり、四半期純利益は140百万円(前年比+393百万円)となりました。

2026年3月期第1四半期の連結業績概況(セグメント別業績)

(単位:百万円)	2025年3月期1Q		2026年3月期1Q		対前年比(増減)	対前年比(%)
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)		
売上高	11,145	100.0%	13,718	100.0%	2,572	123.1%
高校生	5,492	49.3%	6,077	44.3%	584	110.7%
小・中学生	2,773	24.9%	2,824	20.6%	50	101.8%
スポーツ事業	2,487	22.3%	4,432	32.3%	1,944	178.1%
ビジネススクール	151	1.4%	154	1.1%	3	102.0%
その他	502	4.5%	557	4.1%	55	111.1%
連結調整※	△261	-	△327	-	-	-
	実績	利益率(%)	実績	利益率(%)	対前年比(増減)	対前年比(%)
営業利益	△291	-%	29	0.2%	320	-%
高校生	398	7.3%	716	11.8%	318	180.0%
小・中学生	325	11.7%	319	11.3%	△5	98.3%
スポーツ事業	111	4.5%	132	3.0%	20	118.3%
ビジネススクール	△166	-%	△211	-%	△45	-%
その他	87	17.5%	97	17.5%	9	110.7%
連結調整※	△1,048	-	△1,024	-	-	-
経常利益	△314	-%	87	0.6%	401	-%
四半期純利益	△253	-%	140	1.0%	393	-%

2026年3月期1Q 売上高変動要因

- 高校生部門
 - 前期末在籍増加による増収影響に加え、期中の講座追加申込も堅調で、前年比**10.7%増**となった。
- 小・中学生部門
 - ヒューマレッジ(木村塾等)が前年比4.9%増と好調に推移、前年比微増となった四谷大塚と併せ、部門全体として前年比**1.8%増**となった。
- スポーツ事業部門
 - イトマンスポーツウェルネスの加入(+1,801百万円)に加え、学校受託などの販路拡大により、全体として前年比**78.1%増**となった。
- ビジネススクール部門
 - 概ね前年並みに推移し、**2.0%増**となった。

2026年3月期1Q 利益変動要因

- 主な増益要因
 - 高校生部門(売上増) +318百万円
- その他増益要因(特別利益)
 - 移転補償金(東進HS校舎) +244百万円
- 全体では、前年比で
営業利益**320万円増**
経常利益**401百万円増**
四半期純利益**393百万円増**となった。

※ 連結調整額にはセグメント間取引消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用を含む

2026年3月期の連結業績予想

2026年3月期 (予想)	売上高 史上最高 647.6億円 (過去最高値) 552.5億円(50期)	営業利益 史上最高 65.2億円 65.1億円(41期)	経常利益 史上最高 63.7億円 59.2億円(41期)
------------------	---	--	--

(単位:百万円)	2025年3月期		2026年3月期(予想)		対前年比(増減)	対前年比(%)
	実績	構成比(%)	計画	構成比(%)		
売上高	55,255	100.0%	64,764	100.0%	9,508	117.2%
高校生	27,356	49.5%	30,215	46.7%	2,858	110.4%
小・中学生	13,143	23.8%	13,371	20.6%	227	101.7%
スポーツ事業	11,866	21.5%	17,863	27.6%	5,996	150.5%
ビジネススクール	1,985	3.6%	2,330	3.6%	344	117.3%
その他	2,091	3.8%	2,174	3.4%	82	104.0%
連結調整※1	△1,188	-	△1,188	-	-	-
	実績	利益率(%)	計画	利益率(%)	対前年比(増減)	対前年比(%)
営業利益	4,864	8.8%	6,526	10.1%	1,661	134.1%
経常利益	3,879	7.0%	6,373	9.8%	2,493	164.3%
当期純利益	1,956	3.5%	3,815	5.9%	1,858	195.0%

2026年3月期 売上高計画要因

- 高校生部門
 - 足元の在籍生徒数増加(約4%)と4月からの値上げ(約7%)を勘案し、前年比**10.4%増**とした。
- 小・中学生部門
 - ヒューマレッジの生徒数増加に対して、四谷大塚(直営校)の生徒在籍数減少を勘案し、前年同水準とした。
- スポーツ事業部門
 - イトマンスポーツウェルネスの加入効果による増収(4-12月分、+56億円)と、学校受託校数増加や提携幼稚園からの会員数増加などによる増収効果を反映し、前年比**50.5%増**とした。
- ビジネススクール部門
 - 大学向け入学前教育、企業向け語学研修の既存分野に加え、DX・IT教育の需要増を捉えた大学・企業向けのDX関連研修提供増を見込み、前年比**17.3%増**とした。

2026年3月期利益計画要因

- 営業利益
 - 各部門の増収効果と既存経費(連結会社増加影響を除いた経費)のコントロール(前年比+4.8%)することにより、前年比**34.1%増**とし、**当社グループ過去最高実績**を達成する計画とした。
- 当期純利益
 - 2025年3月期の特殊減益要因がなくなることや、会社別の営業利益、経常利益を元に税金費用を見積もり、前年比**95.0%増**とした。

※1 連結調整額にはセグメント間取引消去額を含む

株主還元

- 当社は、事業の成長また経営基盤強化など、事業展開を進めるうえで必要な内部留保を確保し、財務の健全性を維持するとともに、業績に応じた株主への利益還元を行うことを利益配分の方針としております。

	2015年 3月	2016年 3月	2017年 3月	2018年 3月	2019年 3月	2020年 3月	2021年 3月	2022年 3月	2023年 3月	株式分割 1株↓3株	2024年 3月	2025年 3月	2026年3月 (予想)
配当 (円)	100	130	130	130	130	130	130	200	300		100	100	100
配当性向 (%)	44.3%	35.8%	45.1%	44.2%	113.4%	39.1%	47.0%	51.0%	65.8%		101.2%	134.5%	69.0%

2020年3月期~2026年3月期第1四半期

四半期連結決算業績概況

- 当社の事業は、受験や進級・進学シーズンを節目に、季節性を有します。
- 新学年の開始時期である第1四半期は費用が先行し赤字となるケースも多く、その後第2四半期以降、特に生徒数がピークを迎える第3四半期・第4四半期に売上・利益ともに増加するという季節的な変動があります。

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	8,957	11,180	12,879	12,164	7,744	10,759	13,497	13,851	9,996	12,131	13,715	13,561	11,065	13,133	14,343	13,812	11,691	13,706	14,184	13,405	11,145	13,831	14,510	15,768	13,718
営業利益	△404	1,627	2,166	1,186	△1,233 ※	903	2,868	1,603	114	1,539	2,339	1,597	400	2,045	2,544	380	△169	1,599	2,317	790	△291	1,796	2,313	1,045	29
経常利益	△487	1,542	2,127	1,068	△1,292 ※	807	2,764	1,782	91	1,385	2,253	1,423	399	1,897	2,439	335	△138	1,468	2,283	709	△314	985	2,348	860	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	△321	1,060	1,470	716	△917	559	1,954	830	76	951	1,558	854	937	1,315	1,629	117	△150	847	1,463	442	△253	368	1,544	298	140

※ 2021年3月期の連結営業利益および連結経常利益は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業停止により発生したスポーツ事業部門における損失450百万円を特別損失に振り替える前の数値を掲載

3. トピックス

株式会社 **ナガセ** —人財育成企業—

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。

四谷大塚

木村塾

ITSS イトマンISINGスクール

ITSS Itoman Sports Square

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

■ 校舎展開(新規開校)

東進ハイスクール

校舎数 95校 ⇒ 96校

勝どき駅上校



2025年7月7日開校

都営大江戸線「勝どき駅」直結・サンスクエア3階



お問い合わせ先

常務取締役 総務本部長 内海 昌男

TEL: 0422-45-7011

WEBサイト: <https://www.toshin.com/nagase/>

本資料における留意点について

本資料は、当社の事業、業績等に関する一般的な情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券に対する投資の勧誘を目的としたものではありません。

本資料には、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいた当社独自の業績予測や将来の見通しが含まれており、当社はその正確性や完全性を保証または約束するものではありません。

判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が計画と異なること、計画が予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

Appendix.

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚

木村塾

ITSS イトマンISINGスクール

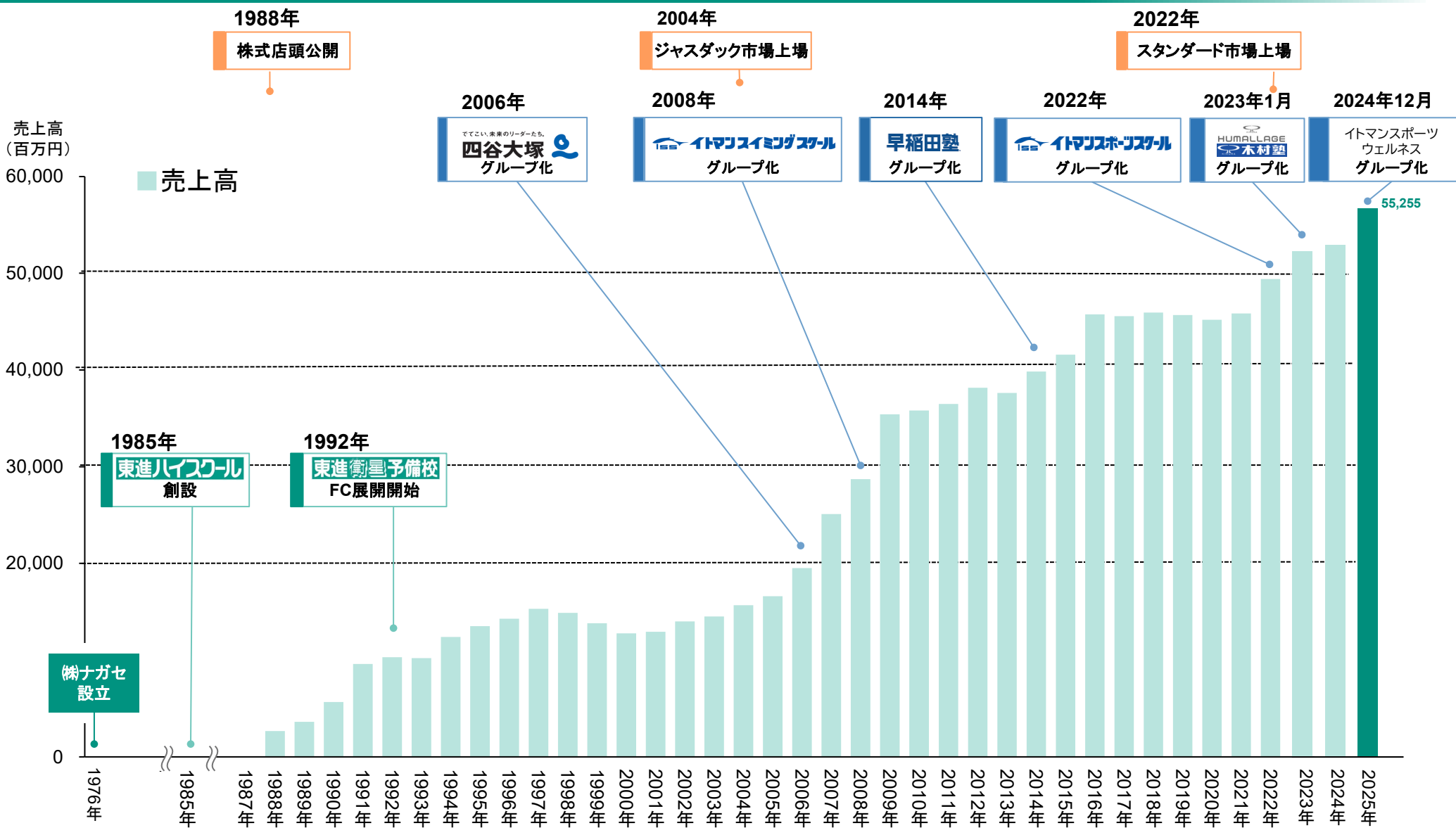
ITSS Itoman Sports Square

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

ナガセ成長の軌跡

2026年5月 (株)ナガセ設立50周年



※ 財務数値は各年3月期の数値を示す

50周年を迎えるにあたって

ナガセグループは2026年5月に創立50周年を迎えます。
更なる成長のため、新たな挑戦に取り組みます。

夢・志の育成



自分も勝って周りも勝たせる
利他的人財の育成



あらゆる事業領域でのAIの徹底活用



一人一人の状況に個別対応できる
コンテンツやサービスの提供へ進化

独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する

小学生～シニアまで「心・知・体」の総合的な教育を通じて
日本を元気ではつらつとした若々しい国家にする

50周年を迎えるにあたって

各社が新たな取り組みを強化することで
次の50周年に向けた第一歩を踏み出す年と捉えています

東進 大学別模試について 7月から「学部毎」出題

早大・慶大レベル模試 申込締切日 5/15
5/18日実施 受験生 標準
①早大・慶大入試に必要な得点を測る出題形式・レベル
②試験実施から中9日で成績表をスピード返却！
③年4回、学力の伸びが明らかになる連続模試

上理・明青立法中レベル模試 申込締切日 5/15
5/18日実施 受験生 標準
①上理・明青立法中入試に必要な得点を測る出題形式・レベル
②試験実施から中9日で成績表をスピード返却！
③年4回、学力の伸びが明らかになる連続模試

関関同立レベル模試 申込締切日 5/15
5/18日実施 受験生 標準
①関関同立入試に必要な得点を測る出題形式・レベル
②試験実施から中9日で成績表をスピード返却！
③年4回、学力の伸びが明らかになる連続模試

東進AIスクール 2025年開講 新大学1年生向け

大学1年生から差をつけ、社会・世界で活躍する第一歩を踏み出そう

2025年4月開講
日本の未来を担う企業が集結！
東進AIスクール
対象：東進を卒業する新大学1年生

- 東進生が大学入学後も学力を伸ばせる場
- 企業も参加し、新たな力を高める
- 未来を創る、業界への価値が深まる



イトマン各社 学校体育/ダンス等 新しい領域の拡大

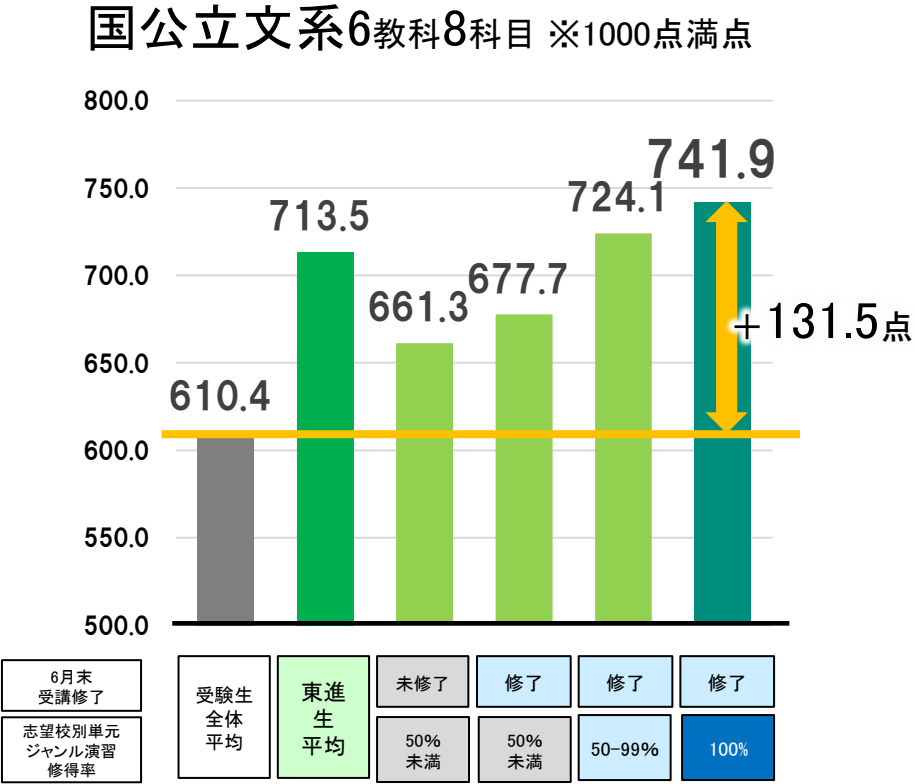
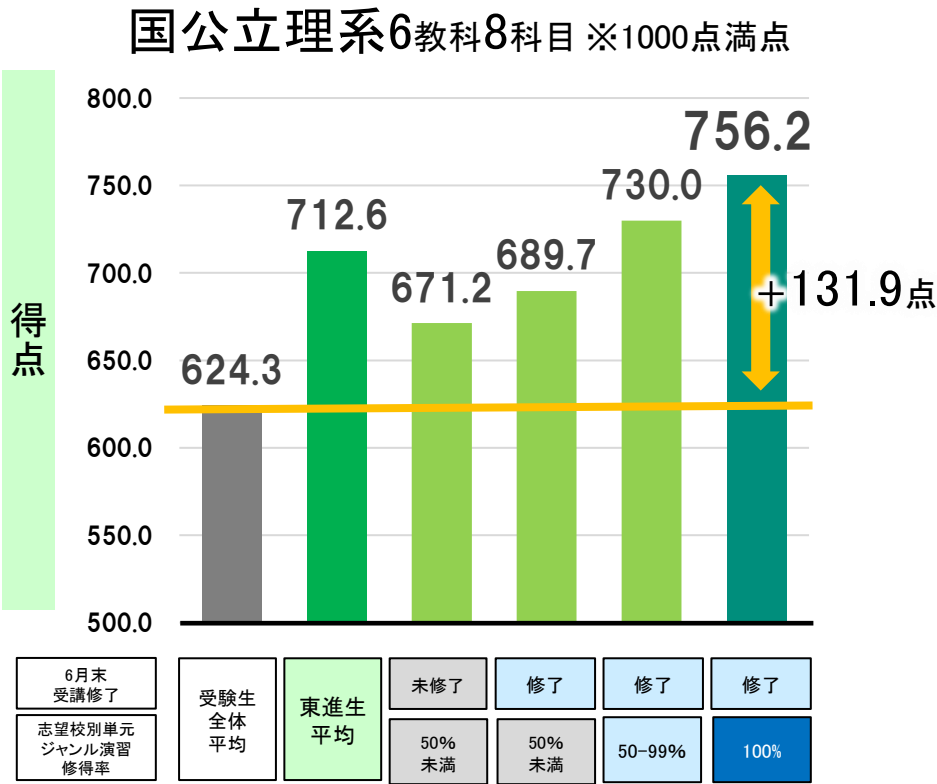
ダンスや各種スポーツが学べる！
イトマン 新規開講 スポーツスクール
無料体験受付中！



高校生部門：東進の圧倒的な大学現役合格実績

東進の勝利の方程式

2025年大学入学共通テスト 東進生結果



東進で頑張った受験生が共通テストで圧倒的な結果を出しました

高校生部門：東進の圧倒的な大学現役合格実績

東大における東進生の現役合格者占有率 (2025年3月実績)

難関大現役合格 日本一の東進!!

2025年も難関大に 続々現役合格!!

現役生のみ 講習生を含まず

東大 815名 **7年連続 800名超!!**

文科一類 117名 理科一類 297名
文科二類 100名 理科二類 130名
文科三類 111名 理科三類 34名
学校推薦型選抜 26名

現役合格者の **35.1%** が東進生!

東進生 現役占有率 **35.1%**

東大現役合格日本一!

早慶 5,628名

一般選抜: 現役合格者の **25.3%** が東進生!
早稲田大...3,467名
慶應義塾大...2,161名

医学部医学科 1,593名 (現役生のみ! 講習生を含まず)

国公立医・医...991名 私立医・医...602名

東京大学 現役合格おめでとう!!

旧七帝大+ (上智大) 4,616名 上理明青立法中 20,098名 関関同立 12,620名 全国公立大 15,803名

7年連続 800名超を達成!

3/31締切最終確定数

東大 815名

東大現役合格者の **2.9人に1人が東進生!!**

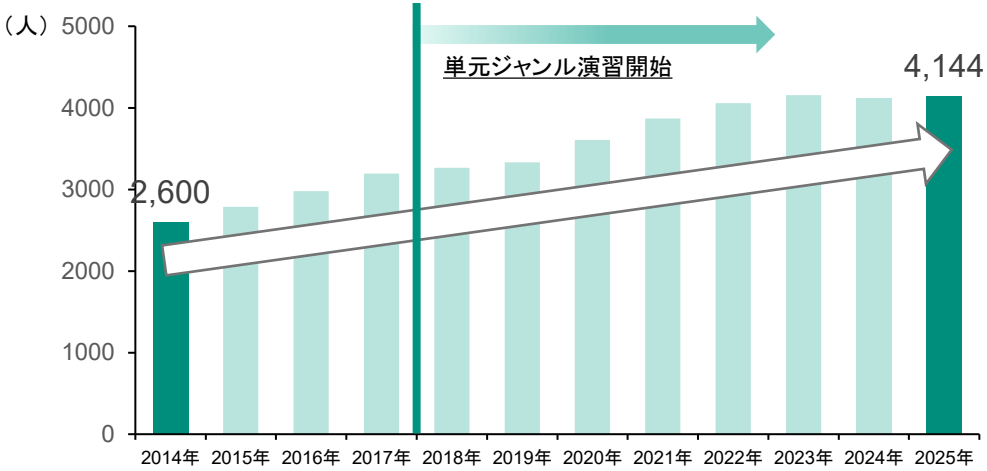
今年が東大全体の現役合格者数3,319名。東進の現役合格者は1,593名(約48%)。東進生の占有率は35.1%。現役合格者の2.9人に1人が東進生です。

東進生 現役占有率 **35.1%**

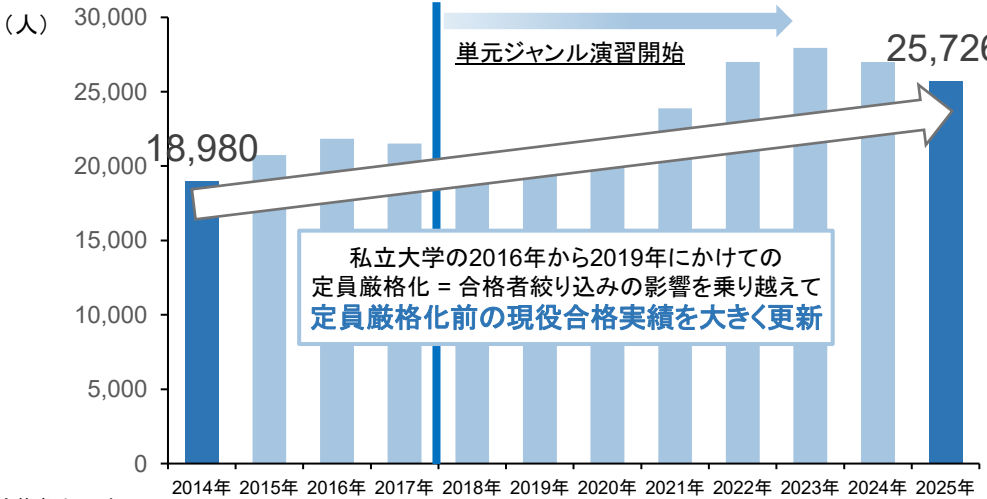
東進生現役占有率：全現役合格者に占める東進生の割合

文科一類 **117名**
文科二類 **100名**
文科三類 **111名**
理科一類 **297名**
理科二類 **130名**
理科三類 **34名**
学校推薦型選抜 **26名**

旧七帝大 + 2(東京科学大 + 一橋大) 現役合格実績推移



早慶 + 上理明青立法中 現役合格実績推移 ※ 上理明青立法中 = 上智・東京理科・明治・青山学院・立教・法政・中央



※ 東進生現役占有率：全現役合格者(前期+推薦)に占める東進生の割合、2025年東大現役合格者は2,319名、東進の現役合格者は815名。

早稲田塾 2025年度入試 合格実績

慶應義塾大学SFC(夏秋AO)で史上最高の合格実績



早稲田塾の合格実績の計上基準は厳格です(東進基準と同じ)。

- ① 現役生のみ ② 講習生を含まず ③ 通期講座1講座以上受講

※合格実績No.1 = 総合型・学校推薦型選抜現役合格実績を公表している塾・予備校の中で最大(2025年JDnet調べ)。

早稲田塾の現役合格実績は、現役生のみ、高3時在籍者のみの実績です。一人で複数合格した場合は、それぞれの合格者数に計上。

学校水泳授業の受託の拡大

イトマン校舎＝全16都道府県 まだまだ大きなマーケットが全国にある

■... イトマンスイミング＋イトマンスポーツ 校舎がある地域(16都道府県)

現在、152の学校で授業を受託

- 1 北海道(8小学校)
- 2 宮城県(1高校・2大学)
- 3 茨城県(7小学校)
- 4 埼玉県(4小学校・3中学・1高校)
- 5 千葉県(6小学校)
- 6 東京都(11小学校)
- 7 神奈川県(7小学校・1中学校)
- 8 愛知県(4小学校)
- 9 奈良県(3大学・4中学校)
- 10 大阪府(1小学校)
- 11 京都府(2小学校)
- 12 兵庫県(9小学校)
- 13 福岡県
(63小学校・10中学校・1高校)
- 14 佐賀県(4小学校)



	小学校	
	設置数	児童数
全国	18,822	5,941,733
16都道府県計	10,433	3,952,854
1北海道	934	216,088
2宮城県	359	106,462
3茨城県	439	128,088
4埼玉県	800	351,268
5千葉県	758	295,699
6東京都	1,320	620,624
7神奈川県	880	433,328
8静岡県	483	170,820
9愛知県	965	389,232
10三重県	362	83,965
11京都府	360	113,904
12大阪府	981	404,004
13兵庫県	731	264,806
14奈良県	186	60,879
15福岡県	715	271,649
16佐賀県	160	42,038

出典：文部科学省 令和6年度学校基本調査